

令和3年度,新学期スタート

4月6日,新年度が始まりました。新しい教室,新しい先生や友だち,新しい教科書...,期待と不安の両方を抱きながらも,子どもたちは気持ちを新たにしておはようございますと爽やかなあいさつが聞こえてきました。一年ぶりに全校児童が体育館に集まった始業式。整然と入場し,一年間のスタートを迎える子どもたちからは心地よい緊張感が伝わってきました。



朝,廊下を行き交うあちらこちらから「おはようございます」と爽やかなあいさつが聞こえてきました。一年ぶりに全校児童が体育館に集まった始業式。整然と入場し,一年間のスタートを迎える子どもたちからは心地よい緊張感が伝わってきました。

始業式の6年生の決意発表と校長先生のお話を,6年生は体育館で,2~5年生はオンラインを使って各教室で聞きました。まだまだ,コロナ対応が避けられない状況ではありますが,その中でもさらに工夫と知恵を絞って教育活動を進めていきたいと考えております。保護者の皆さまには,今年度も本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

子どもに合わせた安全指導

年度当初は,避難訓練や集団登下校,交通安全教室と安全に関わる学習がたくさん行われます。これは,一年のはじめにしっかりと学習をして,子どもたちが安全に関する知識と判断力を高め,一年間事故なく安全に生活できることを願ってのことです。

先日,街頭啓発活動として子どもたちの登校の様子を見せてもらいました。多くの見守り隊の方に見守られて,本校の子どもたちが安全に登校できていることに改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。また,横断歩道の手前に立つ見守り隊の方が,低学年の子どもたちが来たときには旗を出して止まるよう促すのですが,高学年の子どもたちが来たときには,旗は出さずに子どもたち自身で安全な場所で止まるよう見守っていただいていることを知りました。

安全指導では,事故を起こさないことが大前提ですが,子どもの成長過程に合わせて,少しずつ自分でできることや判断することを増やしていくことが,子どもたちの将来につながっていきます。このことを学校と地域とが共有して,一年間安全指導を進めていきたいと思いました。



裏面もご覧ください→

相談窓口のお知らせ

お子さんのこと、教職員のこと、学校運営に関することなどでご相談がある場合は、以下の相談窓口のいずれでも結構ですのでご連絡ください。また、長野県でも、さまざまな相談窓口ダイヤルを設置しておりますので、必要に応じご利用ください。

<校内相談窓口>

○校長 井出 誠一 ○教頭 喜多 篤史 ○養護教諭 小林 加奈 ○各担任

電話番号：0266-22-2425

<長野県相談窓口>

○24時間子どもSOSダイヤル（学校生活相談センター）

電話：0120-0-78310 受付時間：年中無休24時間

○長野県子ども支援センター

電話：0800-800-8035 受付時間：10:00～18:00（日、祝日を除く）

○ヤングテレホン（少年問題に関する様々な相談に対応）

電話：026-232-4970 受付時間：年中無休24時間

校長室より

ポレポレ

校長 井出 誠一

新学期がスタートして3週間あまりがたった。新1年生を始め、子どもたちが元気に学校に通ってきてくれていることが何よりもうれしい。

先日、私が出勤して車を降りると、その横を男の子と女の子が、二人寄り添うようにして通り過ぎていくのが見えた。Sさんとその妹のNさんである。妹のNさんは1年生。兄のSさんがお世話をしながら、二人で家からここまで歩いてきたのだろう。兄妹の体格は大きく異なる。当然その一歩も大きく異なる。妹の歩幅に合わせ、Sさんが自分の歩幅を調節してゆっくりと歩いているのがわかった。

「おはようございます。」

二人の後ろからそう声をかけようとして、一瞬それをためらった。二人が黙ったまま手をつないで歩いているのが目に入ったからである。きっとこの時間は二人にとって、とても大切な時間に違いない。私が声をかけることで、その邪魔をしてしまうのではないかな。そんなふうに思えたのだ。

私は、しばらくそのまま二人の後ろ姿を追った。会話は無い。でも、

「ゆっくりでいいんだよ。お兄ちゃんがついているからね。」

Sさんのそんな声が聞こえてくるような気がした。

スワヒリ語に「ポレポレ」という言葉がある。日本語にすると「ゆっくり」という意味だそう。しかし、それは単にスピードを落とすということではなく、「焦らず、自然体で」という意味を含んでいる。スワヒリ語を話すのはアフリカに暮らす多くの部族の人たちだ。彼らは大自然に身を委ね、その中で自分らしく生きることを学んできた。「ポレポレ」という言葉には、そんなおおらかさと覚悟が感じられる。

Sさんの妹に寄せる思いも「ポレポレ」に通ずると私は思う。入学したばかりの妹に、「ゆっくりでいいよ」と言ってあげられるおおらかさ。そして、その妹を自分が支えようとする覚悟。私もそのSさんに言ってあげたかった。

「ポレポレ。ゆっくりでいいよ。ゆっくりと妹の面倒をみてあげるんだよ。」

